



き どう りよく
輝★動★力



令和7年度
 第15号

文責：校長 寺田幸司

授業参観・学級懇談会お世話になりました。

早いもので今年度最後の授業参観・学級懇談会が20日に行われました。多くのご参加大変お世話になりました。どの学級も、この一年間の学びの集大成を、ご家族の方に見ていただくのを楽しみに頑張っていたようです。



その中で4年生は「つなし式」を実施し、私も見学させていただきました。

「つなし式」とは「ひとつ、ふたつ、みつつ…」と年齢を数える時、「ここのつ」までは「つ」がつきますが、「とお」からは「つ」が消えます。10歳は子どもの発達段階からするとちょうど区切りの年齢にあたります。

実は、この年齢から、家族というよりも友達と一緒にいる時間が増え、自分のことも少しずつ客観的にとらえられるようになってきます。社会性が育つこの時期になるので、保護者の「手」から少し離れ、活動範囲を広げていきます。

また時には、自己に対する肯定的な意識を持たず、自尊感情が低下しやすくなる時期でもあります。状況によっては反抗したり一人苦しんだりしているかもしれない時期です。しかし、本人の成長のためには、避けては通れないのかもしれないかもしれません。

このような時、大人は子供たちとどう向き合えばよいのでしょうか？必要以上に手出しをせず、見守りながらも十分に「目」をかけてあげたいところです。「本当に困ったときはいつでも助けるよ」というスタンスが時には良いのかもしれませんが、成長には個人差がありますが、一人一人の成長に合わせた「つ」をみつきたいものです。



楽しみながら体力向上！縄跳び大会！

体育委員会では、遊びや生活の中で身体を動かす機会を作ることと、クラスのつながりを強くすることを目的に、学級対抗の「縄跳び大会」を企画してくれました。

各学級とも、体育の時間はもちろん、昼休み時間等も使って練習に取り組んでいました。最初はなかなか続かなかった連続跳びですが、全員で数を数えながら、互いにタイミングの取り方をアドバイスし合ったり、跳ぶフォームを工夫したりと、記録に向けて学級一丸となって取り組む姿が見られました。縄跳びが苦手な子たちも、仲間の励ましとアドバイス、そして跳べたときのみんなの笑顔で、みるみる上達していきました。

結果としての記録も素晴らしいものでしたが、それ以上に、仲間と声を掛け合いながら協力して記録に立ち向かう姿は、何ものにも代えられない価値のある経験となったように思いました。



貴重な体験！6年生「ミュージカル鑑賞」5年生「魚さばき体験」

26日に6年生は熊本市会館シアーズホーム夢ホールで劇団四季のミュージカル鑑賞に行きました。今年度、この催し物に応募したところ幸いにも抽選が当たり、熊本市を含め数校が豊かな感性を育む体験を味わえました。「カモメに飛ぶことを教えた猫」というミュージカルを見た6年生は「すごく楽しかった」と喜んで学校に帰ってきたところです。

27日には5年生が「魚さばき体験」の学習をしました。県海水養殖漁業組合の方4名が来られ、真鯛の魚さばきのデモンストレーションを講師の方に披露してもらった後に、子どもたち自身も魚さばきを体験しました。普段はほとんど経験することのない魚のさばきを、慣れない手つきながら一生懸命取り組み、個性溢れる刺身?になったようです(笑)